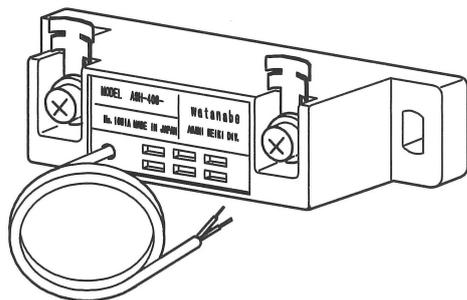


DPM用 分圧器 分流器 ADV-50X, ASH-400 シリーズ 取扱説明書



⚠ 注意

- (1) 入力に最大許容値を超える電圧や電流を加えると、機器の破損につながります。
- (2) 電源電圧は使用可能範囲で使用してください。使用可能範囲外で使用しますと火災・感電・故障の原因となります。
- (3) 本書の内容に関しては製品改良の為予告なしに変更することがありますのでご了承下さい。
- (4) 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきのことがありました場合は取扱店または直接弊社へご連絡ください。
- (5) 本書をお読みになった後は、いつでも見られる場所に、必ず保存してください。

1. 概要

この分圧器、分流器はデジタルパネルメータと組み合わせて電圧、電流の測定範囲を拡大するものであります。弊社の DPM は 11 レンジ ($\pm 0.1999V$) 用と 12 レンジ ($\pm 1.999V$) 用があり、分圧器出力も 11 レンジ用、12 レンジ用とあります。

分流器を使用の際は 11 レンジを御使用ください。

2. 仕様

使用温湿度範囲 : 0 ~ 50 , 35 ~ 85%RH(非結露)
 精度保証温度範囲 : 15 ~ 30
 精度保証湿度範囲 : 35 ~ 80%RH
 外形寸法 : 85mm(W) × 20mm(H) × 24mm(D)
 質量 : 31g
 周波数範囲 : DC ~ 60Hz

分圧器 (11 レンジの DPM 使用の時)

型式	測定範囲	分圧比	内部抵抗	出力抵抗	入力過電圧	確度	温度係数
ADV-501-12	$\pm 2V$	1/10	1M Ω	110k Ω	$\pm 200V$ 以下	0.1%FS以下	$\pm 50ppm$
ADV-501-13	$\pm 20V$	1/100	10M Ω	100k Ω	$\pm 750V$ 以下	0.1%FS以下	$\pm 50ppm$
ADV-501-14	$\pm 200V$	1/1000	10M Ω	10k Ω	$\pm 750V$ 以下	0.1%FS以下	$\pm 50ppm$
ADV-501-15	$\pm 2000V$	1/10000	100M Ω	10k Ω	$\pm 2500V$ 以下	0.1%FS以下	$\pm 100ppm$

分圧器 (12 レンジの DPM 使用の時)

型式	測定範囲	分圧比	内部抵抗	出力抵抗	入力過電圧	確度	温度係数
ADV-502-14	$\pm 200V$	1/100	10M Ω	100k Ω	$\pm 750V$ 以下	0.1%FS以下	$\pm 50ppm$
ADV-502-15	$\pm 2000V$	1/1000	100M Ω	100k Ω	$\pm 2500V$ 以下	0.1%FS以下	$\pm 100ppm$

注) ADV-501-14とADV-502-15とでは分圧比は同じですが、内部抵抗 耐電圧 温度係数が違います。

分流器 (11 レンジの DPM 使用の時)

型式	測定範囲	内部抵抗	入力過電流	確度
ASH-400-19	$\pm 1.999 \mu A$	100k Ω	$\pm 1mA$ 以下	$\pm (0.1\%FS+1digit)$
ASH-400-20	$\pm 19.99 \mu A$	10k Ω	$\pm 5mA$ 以下	$\pm (0.5\%FS+1digit)$
ASH-400-21	$\pm 199.9 \mu A$	1k Ω	$\pm 10mA$ 以下	$\pm (0.2\%FS+1digit)$
ASH-400-22	$\pm 1.999mA$	100 Ω	$\pm 50mA$ 以下	$\pm (0.2\%FS+1digit)$
ASH-400-23	$\pm 19.99mA$	10 Ω	$\pm 150mA$ 以下	$\pm (0.2\%FS+1digit)$
ASH-400-24	$\pm 199.9mA$	1.0 Ω	$\pm 500mA$ 以下	$\pm (0.2\%FS+1digit)$
ASH-400-25	$\pm 1.999A$	0.1 Ω	$\pm 3A$ 以下	$\pm (0.3\%FS+1digit)$
ASH-400-26	$\pm 5.00A$	0.01 Ω	$\pm 8A$ 以下	$\pm (0.5\%FS+1digit)$

3. 取扱方法

接続方法は4項のように接続してください。本器はパネルメータに直接取付ける事はできませんので、パネルメータの近くに固定してください。
 又、本器又は弊社のパネルメータは個々に精密に調整してありますが、本器とパネルメータ総合の精度がさらに必要なときにはパネルメータのスパンVRを調整してください。その時必ず0.01%以上の精度の標準電圧、電流発生器で行ってください。

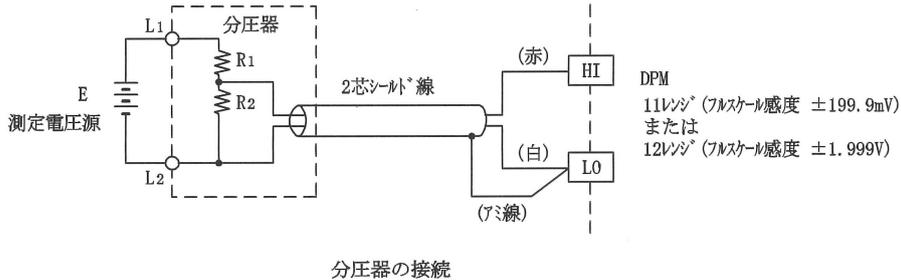
3-1 分圧器

一般にパネルメータの入力インピーダンスは100MΩ以上と非常に高くなっていますが、分圧器を付加すると逆にインピーダンスが下がってしまいますので御注意ください。
 又、入力インピーダンスの低いパネルメータを接続しますと誤差が出ます。本器の出力抵抗を参考にしてください。

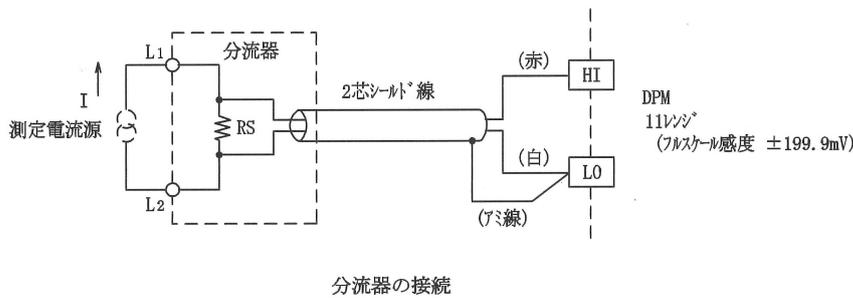
3-2 分流器

内部抵抗に電流を流して、電流値に比例した電圧出力として検出します。パネルメータは11レンジ(0.1999Vフルスケール)を使用してください。

4. 接続図

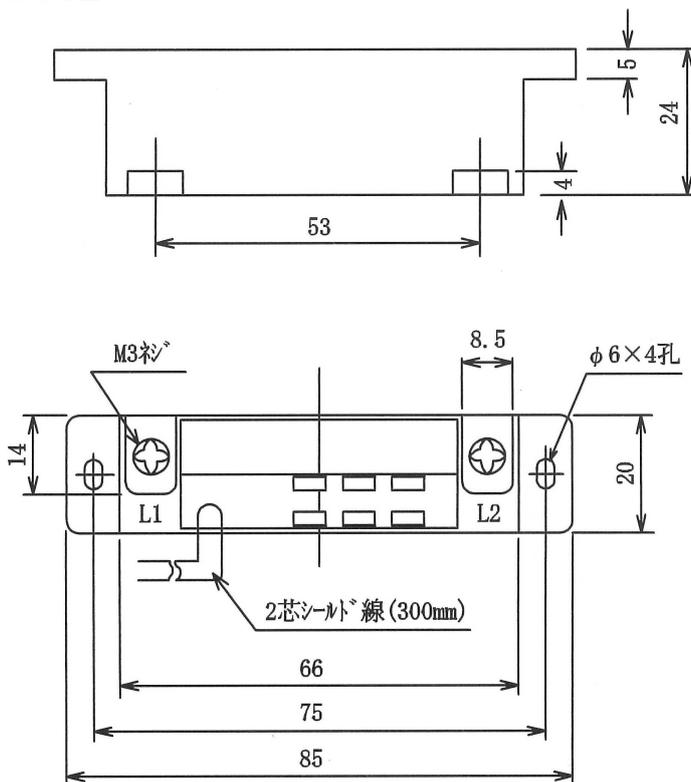


DPM
 11レンジ (フルスケール感度 ±199.9mV)
 または
 12レンジ (フルスケール感度 ±1.999V)



DPM
 11レンジ
 (フルスケール感度 ±199.9mV)

5. 外形寸法図



watanabe
 渡辺電機工業株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-16-19
 TEL 03-3400-6141
 FAX 03-3409-3156

Homepage <http://www.watanabe-electric.co.jp/>